

操業の運びに至る事を期待致し居候  
因に寄宿女工手千五百名の九分迄争議團の行動を悪み休業の無聊に苦しみ一日も早く操業  
せらるゝ様訴え居る有様に御座候

(二) 面會及び外出の自由

豫而聲明書に申述候通り、當工場女工手の多くは二十歳未満の寄宿者にして、多く新潟  
富山、廣島、福岡、熊本其他の地方より來り大都會の事情は元より、未だ社會の實情に通  
せざる純眞の者に有之殊に工場は其の保護を父兄より委託せられ居る責任上相當注意を興  
ふるとあるも争議團の云ふ如く決して自由を束縛するものに御座なく候間御了知被下度候

(三) 食事に對して

當工場寄宿女工手より徴收する食費は一日僅かに十五錢に過ぎざるを以て其材料非常に粗  
悪にして營養價の甚だしく不足せる食物なるもの、如く云爲せらるゝも當社は月々相當大  
なる食料補助費を支出しビタミン、カロリーの多き材料に調味を注意致し居り候 別紙  
參考の爲の十月上旬の献立表を添附致し置き候

(四) 一人當りの部屋の廣さ

七月一日より實施の寄宿舎規則による時は一人當りの室の廣さ一疊半と相成り居り候、當  
工場寄宿現在各室の調査を見るに一人當り狭きも一疊半より廣きは二疊と相成居り候 間  
此點云爲せらるゝには當らずと存候

(五) 寄宿舎内の状況

争議の爲めに休業の止むなきに至りし多くの寄宿女工手は日夜塀の外より投入する宣傳ビ  
ラ及び川筋並びに市街屋上より來る勧誘に耳を藉さず餘興や運動に喜々として日を過ごし  
一日も早く解決し操業の運びに至らむことを待ち居り候

(六) 自警團

争議團にては會社が暴力を恣にする不逞の徒を雇ひ入れて寄宿女工手を壓迫するもの、  
如く宣傳せらるゝ様なるも事實は大に之れに反し昨年八月當社三軒家工場にて争議の際早  
曉に乘じ板塀を破りて争議團員侵入し折から食事中の女工手三百名を奪ひ去りし如く又は  
最近某社の守り薄き工場に侵入して工場を占領したる如き何れの争議に於ても暴力的實例  
多々有之、又かゝる非常の場合には火災、盜難等の突發事件少からざる事例に鑑み當工場  
に於ても之れを慮り會社出入請負人の好意により入れられたる人員を以て自警團を組織  
し工場員の組織せる警備を補助せしめ居るに過ぎず候

事實は以上の如くに有之候にも係らず或は流言蜚語を以て益々世人を惑はす感なきに非ら  
ざるを痛感仕り候につき此處に一書を呈し候次第何卒御了察の程奉懇願候 敬具

昭和二年 月 日

東洋紡績株式會社  
四貫島工場

殿